



新一年生12名のはとっ子が仲間入りしました

春爛漫、1年生12名が入学してきました。進級した在校生も含めて102名となり、令和6年度がスタートしました。子供たちは、入学・進級した喜びを体全体で感じながら毎日を過ごしています。

本年度の合い言葉を「はたらく力を養おう」「やさしい心を育てよう」「強いからだを鍛えよう」としました。この言葉は、校歌の歌詞にもあり、放生津小学校の長い歴史の中で、これまでも大切にしてきた目標です。子供たちには、放生津小学校で学んだことを心に刻んでほしいと願い、始業式には、「最高に素敵な1年にするためにがんばってほしいこと」として伝えました。

また、本校は今年度、統計教育推進校に指定されていることから、重点目標を「根拠（データ）を基に語り高め合う子供の育成」としました。情報を活用し、話し合いを通して協働的に問題を解決していく資質・能力の向上を図っていきたいと考えています。

子供たちにとって毎日が楽しいと実感でき、「放生津小学校で学び、成長できた」と子供たちの心に残る一年となるよう、教育活動を進めてまいります。今年度も、よろしくお願いいたします。

令和6年度 本校の教職員を紹介します



校長	赤尾 秀康 *	通級指導	高田 康子	外国語活動指導員	板谷 セーラ
教頭	尾間 利恵	日本語指導	森田 秀子	外国語指導 ALT	イアン・テイラー*
教務	三石 悟	日本語指導	奥 一美 *	外国人相談員	山下 昌代
1年担任	蘭生 智美	養護助教諭	川南 真由美	スクールカウンセラー	宮原 三千代
2年担任	辻井 美貴代 *	学校事務	宝里 慎太郎	スクールソーシャルワーカー	中川 美沙子
3年担任	飯作 彩菜	音楽科専科	丹波 裕美 *	スクールソーシャルワーカー	青木 麻由美
4年担任	一守 詠太郎	図書館司書	森 暁子	ICT支援員	北 寛子
5年担任	岡田 莉咲子	学習サポーター	焼田 奈美子	学校支援コーディネーター	吉野 富士子
6年担任	青木 滉	用務員	恩田 純子	*のマークのある先生は、新任の先生です。よろしくお願いいたします。	
かもめ級	酢 幸雄	給食配膳	門嶋 美穂		
コスモス級	加部 千春	スクールサポートスタッフ	加藤 玲緒奈 *		

◆◆この度の人事異動により、4名の先生方が転任されました。◆◆

高岡陽子校長先生は歌の森小へ、島木雅美先生、上野和加子さんは堀岡小へそれぞれご栄転され、森田裕子先生は退職されました。大変お世話になりました。

放生津小学校グランドデザイン

射水市教育の基本理念

「豊かな人間性と創造性を備えた、たくましい人材の育成、
射水市を担い、様々な分野で活躍できる人づくり」

学校教育目標

「豊かな心と強い体を持ち、自ら学ぶたくましい子供の育成」

目指す子供像

自ら学ぶ子
「生きてはたらく力」の育成

いのちを大切にする子
「やさしい心」の醸成

たくましい子
「強いからだ」の育成

本年度の重点目標

「根拠（データ）を基に語り高め合う子供の育成」

～問題発見・解決能力、情報活用能力、言語能力の育成～

重点目標達成のための具体的方策

「生きてはたらく力」

- 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得
 - ・学びの成果が実感できる授業づくり
 - ・復習、ドリル学習による知識及び技能の定着
- 問題発見・解決能力の育成
 - ・必要感のある学習課題の設定
 - ・気付きや課題意識、見通しを大切にした授業づくり
 - ・自らの取組を振り返る・学びを生活や他の教科に生かす工夫
- 情報活用能力の育成
 - ・情報（データ）を活用した問題解決の場の工夫
 - ・学習者用端末の活用
- 言語能力の育成
 - ・有効な発問や問い返しの吟味
 - ・根拠を基にした話し合い活動
- 自主学習の取組の啓発
 - ・自学ノートの紹介・掲示（家庭学習週間の実施とよい取組の紹介）
- 読書活動の推進

「やさしい心」

- 認め合い、支え合う温かい人間関係づくり
 - ・時と場に応じた挨拶の取組
 - ・思いやりのある親切的な行動やあたたかい言葉遣いの推奨
 - ・縦割り活動や異年齢交流の推進
 - ・道徳教育や人権教育の充実
- 集団生活における規律や集団意識の醸成
 - ・「はとっ子ルール8」を活用しての継続的な指導
 - ・ボランティア意識の向上
- 「いのちの教育」の充実
 - ・「はとっ子の日」を通しての心の交流
 - ・花や生き物の世話等、体験を通じた学びの場の提供
- 「ふるさと学習」の推進
 - ・地域の素材やよさ、人材を生かした郷土学習の充実

「強いからだ」

- 望ましい生活習慣の形成
 - ・「はとっ子メディアルール5か条」「とやまゲンキッズ作戦」の活用と家庭への啓発
- 体力パワーアップ
 - ・時間や場所、活動内容等の工夫による運動の日常化（1日20分以上の運動推奨）
 - ・チャレンジ3015の取組
 - ・教科体育の充実
 - ・外部講師招聘による運動技能の向上
- 健やかな体と心の育成
 - ・担任・養護教諭・マイサポーター・SC・SSW等との連携
 - ・温かな人間関係づくり（WEBQUの実施、ISSの活用）
- 安全教育の充実
 - ・情報モラル教育の推進
 - ・避難訓練や交通安全指導を通しての「安全な学校生活」や「自分の命は自分で守る」ことへの意識化

◆進んで学び、よく聞き
自分の考えを伝え合う子供
（授業中の言語活動・家庭学習 達成度85%）
アクションプラン①

◆思いやりのある親切的な
行いや言葉遣いをする子供
（親切的な行い・言葉遣い 達成度85%）
アクションプラン②

◆よく運動し、規則正しい
生活を送る子供
（運動や外遊び・基本的な生活習慣 達成度85%）
アクションプラン③

子供が活躍できる場、自己決定・自己選択できる場、互いのよさを認め合う場の設定
合言葉「はたらく力を養おう」「やさしい心を育てよう」「強いからだを鍛えよう」

ふるさとを愛し、たくましく未来を切り拓くはとっ子